

テーマ
Theme夢タイム～生き方学習～
自衛隊さんに学ぶ
～ロープ橋渡橋体験学校名
School
name甲賀市立甲南第二小学校
(6年生)講師等
Lecturer
etc.

自衛隊滋賀地方協力本部

実施日
Date

平成27年1月27日

教科等
Subject

総合的な学習の時間

授業
Class

今回の講師は、陸上・海上・航空自衛隊の方々です。全国に約24万人いる自衛隊員は、日本国の平和を守るために、日々、様々な厳しい訓練をされています。今回は、高さ1.5メートルの所にロープを張り(ロープ橋)、約15メートルを渡る(渡橋)体験が行われました。ロープ橋を渡るためには、安全確保(落下防止)のための命綱として、ロープ結びが必要で、事前に児童たちは昼休み等を活用し、講師の方の指導を受けながら習得しました。当日は雨で滑って落下しやすい状況でしたが、周りのみんなの応援もあり、落ちてても何回も挑戦して、一人もリタイアすることなく、みんながロープ橋を最後まで渡りきりました。最後に、講師の方は「ニュースなどで他の国の戦争等を見たことがあると思いますが、世界には争いに巻き込まれたり学校に行けずに仕事をしている子どもたちもいます。私たちの住む日本では、学校に当たり前に行くことができる恵まれた環境にあることを認識して、勉強に励んでください。そして、もし日本で災害があったときは、まず自分の身は自分で守り、自分は絶対に生き延びるんだという強い意志を常に忘れないでください。」と話されました。

感想
Impression

児童の感想 Impression from Children

- こんな厳しい訓練をして、私たちを守ってくれているんだなあと思いました。
- 自衛隊の皆さんは、カッコいいなあと思いました。
- 手もお腹も痛かったけど、自分の力で最後まで出来て、良かったです。
- 日本を平和な国にしたいという気持ちを僕も忘れずに持っていきたいです。

学校より Impression from school

休み時間を利用し、当日までに計4回、事前指導に来ていただきました。また、安全面への十分な配慮をしていただきました。当日もたくさんの隊員さんに来ていただき、優しく接していただきました。子どもたちの「自衛隊」を見る目が変わりました。

講師より Impression from lecturer

学校、先生方の理解と協力を得て、スムーズに調整することが出来ました。当日のロープ橋渡橋のために、その前段階としてロープ結びを習得する必要があると、昼休みや放課後等を活用して練習、反復したことにより、より効果的に授業を進めることが出来ました。この取組を通じて、小学生が達成感・充実感を感じることが出来たと考えています。

～メッセージ～ 強く・優しく・たくましく